



## 保護者の皆様・地域の皆様のご支援により 充実した2学期となりました！

右のグラフは、子どもたちに意識づけている6つのことについて、一人一人が2学期をふり返った結果です。

**【校歌】** いつも綺麗な二部合唱の音が体育館いっぱいに響き渡ります。その成果が市音楽祭にも現れています。

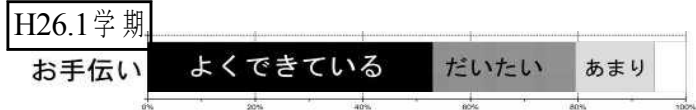
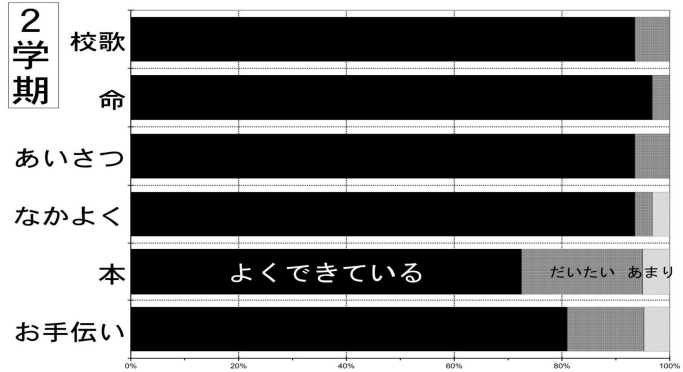
**【命】** 大きなけがや病気もなく、子どもたちは安全に気を付けて生活しています。

**【あいさつ】** 児童会を中心にあいさつ運動もありました。お客様から次のような言葉をいただきました。「田井小の子って、あいさつを言わされているっていう感が全然ありませんね。」と。田井小の子は自然にあいさつができる子に育っています。

**【なかよく】** 低学年で1人だけ仲良くできなかったと答えた子がいます。その理由は、友達とのけんかが多かったからだそうです。しっかりと自覚しています。

**【本】** 高学年の2名があまり読めなかったとしています。「だいたい」という児童も1学期より増えています。これは昨年度と同じ傾向で、2学期は学校行事等が多く、読書に費やす時間の確保が難しかったのが要因ではないかと考えます。

**【お手伝い】** あまりできていないという子もいますが、全校的には昨年度の1学期以降確実に向上してきています。



上記は、子どもたちの“意識”調査の結果です。保護者の皆様からもほぼ同様な内容でアンケートにご協力をいただきました。これから、親子の結果を照らし合わせて見ることで、より確かな評価としていきたいと思えます。

この2学期は、各種行事が目白押しでした。子どもたちは、行事に向かい練習する過程で確実に成長しました。そして、本番を経験することでさらに成長を積み重ねました。子どもたちの成長には目を見張ります。

この冬休みには、“クリスマス”“大晦日”“お正月”といった家庭での行事があります。学校とは異なる家庭での経験も子どもたちの大きな成長の機会です。家族の一員として活躍する子どもたちの姿を楽しみにしています。

充実した2学期が終わりました。これも子どもたちのためにと、ご理解とご協力・ご支援をいただきました保護者の皆様、地域の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

来る新年も、変わらぬご支援を賜りますようお願いいたしますと共に、どうぞ皆様、よいお年をお迎えください。

(校長 伊藤芳文)



## みつば祭り(11/27)

『あいさつ・協力・おもいやり みんなでつくる みつば祭り』をスローガンに、感動の秋の発表の場の一つともとらえ、各学級が工夫を凝らした出店で大勢のお客様をお迎えしました。自分たちだけでなく、和楽保育園の園児、上北谷小の1～3年生、保護者・地域の皆様



1・2年生の出店  
“キャラクターつり”

楽しんでもらうことに喜びを感じている子どもたちでした。地域の方からは「遊びを甘く見ていたが、とても難しく、本気になって楽しめました。」といった感想をいただきました。

終了後には、学校田で収穫した『みつば米』の販売も行われ、完売するほどの盛況ぶりでした。

お越しいただきました皆様、ありがとうございました。



みつば米の販売

## 5・6年生 新潟市への校外学習(12/4)

自分たちで見学箇所・昼食場所・交通機関等を調べ、臨んだ校外学習。強風のため一部変更になった班もありましたが、有意義な一日となりました。

『メディアシップ』では、新潟の情報や昔の新聞が見られる施設、展望フロアからの新潟の眺望等を、『朱鷺メッセの万代島美術館』では有名な写真家の作品展を鑑賞しました。また、昼食は事前に調べたそれぞれのお店へ。

展望フロアから市内の様子を



6年生がリーダーとなり、JRの切符購入や新潟市内のバスの乗り降り等、普段体験できないことも経験しました。5年生にとっては、来年の修学旅行につながる校外学習となりました。



バス時刻の確認

## 給食時の三二国語発表会(12/15)



全校がランチルームに集まる給食の時間。この時を待ってましたとばかりに、音読や作文の発表等が行われます。

この日は3年生が国語で学習した盲導犬について調べ、パンフレットにした内容を発表しました。他の学年からは驚きの声が上がったり、質問が出たり、賞賛の感想が出たりと、自信をつけた3年生でした。

これは学年の割当てでなく、学年が進んで行う発表です。ここに田井小のよき校風があるのだと思います。

## 収穫祭(12/21)

春から稲作や畑作でお世話になった方々をお招きし、みんなで収穫をお祝いしました。

学校田で収穫したモチ米でお餅をつき、畑で収穫したダイコンが入ったおでんに、漬け物、刺身こんにゃくがつき、おなかいっぱいの子どもたちでした。

会の終わりには、お手紙と田植えや稲刈りの時の写真をプレゼントし、感謝の気持ちを伝えました。

地域の方々とふれ合う時の子どもたちの目はいつも以上に輝き、心が和む素敵な収穫祭でした。

